

2012年度ECALGAセミナー 企業間コラボレーションを実現するECALGA標準2012

- 主催：企業間EC委員会
- 担当部署：ECセンター
- 参加者数：100名

概要

JEITA/ECセンターでは、IT・エレクトロニクス業界における企業間の全業務プロセスを電子的にグローバル且つシームレスに繋ぎ、相互の経営効率向上を目指した業界標準・ECALGA (Electronic Commerce Alliance for Global business Activity) の啓蒙・普及活動を行っており、この一環として例年、ECALGAセミナーを開催しております。

JEITA/ECセンターでは、2011年の環境及び技術情報交換の実用化に向けた実証実験結果を踏まえ、ECM系プロセスを大幅に見直し、ECALGA標準2012年度版では、ECMにおいて、これまでの全てのモデルを包含する技術情報交換モデルを新たに標準化しました。

これまでのebXMLでBPSSを用いた複数のCBCを全て廃止し、新たに1つの標準で複数の情報種をシンプルかつ幅広く対応できることから、従来からのCIIユーザが新たな投資を行うことなく、ECALGA標準を導入し

易いように改訂しました。

この「ECALGA標準2012年度版ビジネス辞書編 (ECM)」について「ECALGA導入ガイド技術情報交換編」の紹介と併せ、詳細な発表を行いました。

また、これらを実現するための必要なツール類はECセンターにて無償で準備しており、これらの使用事例についてもデモを通じて詳細に紹介を行いました。



プログラム

- ECセンター活動概要
矢野晴一氏 (ECセンター長)
- ECALGA標準2012年度版の改訂概要
富樫 繁氏 (取引標準専門委員会 主査)
- ECALGA新ECM標準 (技術情報交換) の紹介
嶋巻敬一氏 (ECM委員会)
- ECALGA導入ガイド「技術情報交換編」の紹介
平良壽國氏 (ECM委員会 副委員長)
- 技術情報交換のデモ (ECALSデータの交換例)
磯部清人氏 (ECM委員会 委員長)